広報

あさくら

public relations of Asakura

令和7年 2025 8 No. 414

contents

06　新市庁舎で、きみを待ってる！
07　今月の20歳おめでとう！
08　小規模校の魅力を紹介します！
32　不撓不屈の精神で挑む“ゼロファイター”

7月18日時点で作成しています。掲載している内容は変更・中止もありえますので、必ずご確認ください。

80年の思いをつなぐ――

戦後80年特集（2ページから）

◎ 頓田の森平和花園　モチの木からの木漏れ日

朝倉市公式LINEアカウント友だち募集中！

さらに便利に！

◎ 立石小学校平和学習フィールドワーク（頓田の森平和花園）

80年前に思いを馳せ次の世代へつなぐ

戦争の悲惨さと平和の大切さを次世代へ

昭和20年3月2日、74機に及ぶアメリカ軍のB29爆撃機により、旧陸軍大刀洗飛行場は爆撃され、壊滅的な被害を受けました。

多くの犠牲者を出した爆撃は頓田の森でも幼い命を奪いました。その日、立石国民学校（現在の立石小学校）は修了式の最中でした。式の途中で空襲警報が鳴り、地区別に分かれて集団下校になりました。程なくして大刀洗飛行場への爆撃が始まり、一木の児童は頓田の森に逃げ込むことに。そこに爆弾が投下され、31人の児童が亡くなりました。

皆さんはこの「悲劇」を知っていましたか？ 今号では「頓田の森の悲劇」について、一木爆死学童遺族会会長の窪山強一さんに当時の状況や平和への思いを語っていただきました。立石小学校の平和学習の様子もあわせて紹介します。

次のページでは「戦時下と今」を比較する写真のほか、戦争や平和に関するさまざまな取り組みを紹介しています。戦後80年となる今年。あらためて、戦争の悲惨さ、平和の大切さについて考えてみましょう。

問 市総合政策課（☎28-7593）

3月27日のことを繰り返してはならない

一木爆死学童遺族会
会長　窪山強一（きょういち）さん

いつもと違ったあの日

当時、自分は立石国民学校の2年生で、農家だったこともあり、よく家の手伝いをしていた。亡くなった姉は5年生。兄弟の中でも年齢が近く、勝ち気でけんかもしたが、よく面倒をみてくれた。

昭和20年3月27日は、立石国民学校の修了式。講堂で校長先生の訓話の最中に警戒警報、その後、すぐに空襲警報に切り替わり校内が慌ただしくなった。しかし、自分は「早く家に帰れる」とうれしく思っていた。普段の訓練どおり、すぐに地区ごとに分かれて引率の先生と集団下校となった。

一木の自宅を目指し避難しているとき、上空には初めて見るキラキラとした飛行機が。「立派な飛行機ができたもんだ」と恐怖心はなかった。しかし、その後、大刀洗方面から大きな爆撃音と地響き、黒煙が上がるのが見え、「大ごとになった」と思った。そのときは大添橋あたりで、周りには陸軍病院や飛行学校甘木生徒隊兵舎など軍の重要施設があり、爆撃の可能性が高く危険な場所。飛行学校の軍人が、「ここは危ないから戻れ」と叫んでいた。先生の判断で学校の方へ引き返していたが、「木で覆われた森なら安全だ」と逃げ込んだ。手で目と耳を隠し、伏せた状態で、みんなでシイの木を取り囲むようにして身を隠した。姉も遅れて森に逃げ込んだが、それが生きている姉を見た最後だった。その後、爆撃で気を失った。

異世界のような悲惨な光景

しばらくして目を開けると砂ぼこりで何も見えない。「俺は死んだのか……」と思い再び気を失う。どのくらいの時間がたったのかわからないが、再び目が覚めると森はなくなり空が見えた。周囲には木の枝や葉が散らばり、その下に子どもたちの遺体。24人は即死だった。自分はかかとに爆弾の破片が突き刺さり、ここから這い出ようと必死だった。何人かは泣き叫び、助けを求めていた。

先生や親が森に駆け付け、即死の子どもは学校に、自分を含めた重軽傷者は陸軍病院まで運ばれた。先に爆撃を受けた大刀洗飛行場の兵士も大勢いたため、治療は軍人が優先だったが、何とか応急処置をしてもらえた。ただ、そのような状況のため、重傷者8人のうち7人が亡くなった。自分はかかとにガーゼを詰め込まれただけで、とにかく痛く、やがて傷口は化膿し、天井がぐるぐる回るほどの高熱で生死の境をさまよった。ガーゼを交換するときに破片も取れ、それから快復に向かった。

当時、父は区会長をしていて、「子どもが帰ってきていない家は学校へ」と走り回っていて、姉を迎えにいったのは父が最後であった。姉が家に帰ってきたとき、頭が割れ、片方の足がちぎれかけ、冷たくなっていた。母はその姿を見て「医者に連れて行ったらどげんかなる」と涙を流しながら話した。

「悲劇」を二度と繰り返さないために

皆さんに伝えたいことは「戦争は絶対にいかん。戦争は無差別の人殺し」ということ。世界では今も戦争が起こっているが、対岸の火事だと思っている人もいるかもしれない。しかし、平和な日本にもいつ同じことが起こらないとも限らない。「戦争を起こさないために自分たちにできることは何か」考えなければならないと感じている。

遺族会では毎年3月27日に一ツ木神社で慰霊祭を行ってきた。80年を迎え、当時を知る人は3～4人に。今後も慰霊祭は続けていくが、このままでは「頓田の森の悲劇」が廃れていくのではないかという危機感を持っている。皆さんには3月27日のことを、時々でもいいから思い出してほしい。「頓田の森の悲劇」を風化させないためにも、そして戦争のない平和な日本を続けていくためにも。

自分は今後も後世に語り継いでいきたい。あの日のことを――。

自分は小さかったこともあり、姉の死について当初はあまり考えなかった。触れないようにしていた。その後、終戦を迎え、時代は高度経済成長期。自分が大人になるにつれ、突然命を奪われた姉を思い、「姉が生きていたら、特技を生かして今ごろは――」と家族で話すこともあった。

立石小学校 平和学習フィールドワーク

6月19日、立石小学校の6年生が平和学習の一環でフィールドワークに参加しました。フィールドワークでは立石国民学校跡（現在の立石コミュニティセンター前広場）や飛行学校甘木生徒隊跡（現在の一木児童公園周辺）、大刀洗平和記念館などをめぐりました。

一ツ木地蔵尊では窪山強一さんから当時の話を聞きました。真夏ほどの暑さの中、児童たちは熱心に聞き入り、その後、亡くなった児童を追悼。窪山さんとともに、当時のことへ思いを馳せました。

児童インタビュー

戦争を二度と繰り返さない世界に

児童たちはいろんな夢を持っていた中で亡くなり、本当に悔しくて悲しかったと思います。戦争でたくさんの人が亡くなったことを知り、被害の大きさを感じました。

戦争をするのではなく、話し合いで解決できる世界になってほしいと思います。将来は医者や警察官など人のためになることをしたいです。

立石小学校6年生
澁田優翔（ゆうと）さん　久保山彩葉（いろは）さん

笑い声響く平和な朝倉市に

亡くなった児童は怖かっただろうし、生き残った児童も苦しかったと思いました。また、当たり前にご飯が食べられることも平和な世の中だからだと思いました。

将来の夢は図書室の先生です。頓田の森の悲劇のことを次の世代の子どもたちに伝えていき、笑い声が響く平和な朝倉市にしていきたいです。

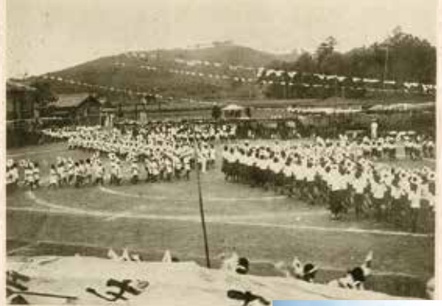
戦時下と今～戦時下と現在の写真を比較～

掲載している戦時下の写真（昭和12～20年ごろ撮影）は、市民の皆さんや筑前町立大刀洗平和記念館などから提供いただいたものです。当時の証言などから現在の写真も掲載。写真を比較し、当時の人の生活や風景、戦時下の状況などを想像してみてください。問 市人事秘書課（☎ 22-1117）

【写真の提供元】
①「目で見る杷木町 町制50周年記念写真集」（中央・あさくら・はき図書館所蔵）
②古賀常文さん［「旧宮野村在郷軍人分会編纂」（当時上比地区で配布されたもの）］
③「朝倉町の写真集3」（あさくら図書館所蔵）
④窪山俊行さん
⑤～⑦筑前町立大刀洗平和記念館
【写真の見方】
タイトルと現在の場所、写真の解説を記載。

⑥朝中生予科練入隊者の行列（甘木町内）
壮行会後、甘木町内を行進する予科練入隊者の朝中生。手前が須賀神社の鳥居付近と推測される。

④一ツ木出征家族の集合写真（一木公民館）
一木地区の出征兵の家族を写したもの。現在より南に位置していた建替え前の公民館前で撮影されたと推測される。



②宮野国民学校運動会［アサヒゴム加工（株）］
宮野校（現在は閉校）の運動会。奥には宮地嶽が見える。

⑦朝中生予科練入隊者の最後の見送り（甘木鉄道甘木駅）
当時の国鉄甘木線甘木駅。

⑤旧朝倉中学校（現在の朝倉高校）予科練入隊者の壮行会（須賀神社）
海軍甲種飛行予科練習生として91人が入隊した。

③出征兵見送り（比良松交差点付近）
地元の出征兵を戦地へ見送る。現在の国道386号で奥が甘木方面。中央には朝倉軌道のレールが見える。

①防火訓練（杷木上町付近）
杷木上町家庭防空團による防火訓練。現在も変わらない町並みが残る。

恒久平和への誓いを新たに　戦後80年 忠霊塔碑文銘板除幕式

6月26日、甘木公園で「戦後80周年 忠霊塔碑文銘板除幕式」が行われました。この碑文銘板は、郷土の英霊に改めて感謝と哀悼の意を表し、恒久平和への誓いを新たにするために、朝倉市遺族連合会により設置されました。

当日は、林市長や遺族連合会員らが参列しました。式典で草場重正会長は「今日の平和と経済の安定は、尊い英霊の犠牲があって成り立っていることを後世に伝えていく必要がある。今年は戦後80年の節目の年。市民の皆さんにも広くこのことを知ってもらいたい」とあいさつ。

國武政宣副会長からは碑文銘板への思いが語られ、式典の最後には、参列者全員でそれぞれの思いを胸にしながら静かに手を合わせ追悼しました。

甘木公園 忠霊塔の歩みと祈り

甘木公園内の「ひょうたん山」と呼ばれる場所にたたずむ忠霊塔は、昭和13年（1938）、近代の戦争で命を落とした郷土の英霊を慰霊するために建立されました。

戦後間もない昭和22年（1947）には、当時の朝倉郡下22町村出身の戦没者2712人が合祀され、以来、遺族連合会の皆さんにより大切に守られ、地域住民の平和への祈りの場として受け継がれています。塔の安置室には、名札だけが添えられた数千もの白く小さな骨壺が並び、帰らぬ人となった命の重みと深い哀悼の思いが込められています。

春には桜が咲き誇り、訪れる人の心を和ませるこの場所で、戦後80年の節目に改めて平和の尊さを感じてみませんか。戦争の記憶を語り継ぎ、平和の心を未来へつないでいくことが、今を生きる私たちの大切な使命です。

問 市福祉事務所（☎ 28-7551）

筑前町立大刀洗平和記念館企画展　『九州飛行機と震電　―技術者たちの記録―』

期間 7月31日(木)～12月14日(日)9時～17時(入館は16時30分まで)

場所 大刀洗平和記念館　企画展示コーナー

海軍・局地戦闘機「震電」は、アメリカのB29など高高度爆撃機の迎撃用として開発されました。海軍航空技術廠・鶴野正敬技術少佐（震電設計主務者）とともにその開発、製造を担ったのが福岡にある九州飛行機株式会社でした。

戦後80年の時を経て、技術者たちが遺した「震電」の完成までの記録を初公開します。

※震電（実物大模型）は映画『ゴジラ-1.0』の撮影に使われたもので、令和4年7月から同館に展示されています。

■**入館料**…大人600円 高校生500円 小中学生400円

問 筑前町立大刀洗平和記念館（☎ 23-1227）

第19回朝倉市民平和祭　劇「晴れのち、ゆめ」

日時 8月31日(日)　開演13時30分(開場13時)

場所 ピーポート甘木 中ホール　入場無料

アジア太平洋戦争末期の苦しい時代のなか、先生と子どもたちは元気に日々を過ごしていました。

ある日、先生に召集令状が届きます。寂しい気持ちを抑えながら笑顔で送り出し、先生の教えを胸に笑顔で懸命に生きていこうとする子どもたちに、さらなる悲劇が襲い掛かるのです。

■**主催**…朝倉市平和事業実行委員会　問 市総合政策課（☎ 28-7593）

あさくらっこが、朝倉市の“20歳”をお祝い！

こんげつの“にじゅっさい”おめでとう！

市制施行20周年の特別企画！
市内の保育所・幼稚園を毎月紹介します！

＼こがねがわほいくしょ／

近くにはきれいな水が流れる黄金川があります。
元気いっぱい、笑顔いっぱいの子どもたちです。

＼ひなしろほいくしょ／

つよいからだとやさしい心
蜷(ひな)っこたち！！
毎日元気いっぱい楽しく過ごしています。

新市庁舎で、きみを待ってる！

※撮影のためヘルメットを着用しています。

朝倉市職員募集中！

▲詳しくは市HPへ

一次試験 ９月21日(日)／甘木中学校　**申込期間** ８月18日(月)まで

試験区分（職種）	採用予定人数	職務内容	受験資格（年齢要件など）
一般事務A	４人	一般行政事務全般	平成７年４月２日以降に生まれた人 ※その他要件あり
土木技術A	１人	土木技術職としての専門的知識を必要とする業務・一般行政事務	
保育士	２人	市立保育所での保育士の業務	

採用試験説明会を開催　保護者向け

市役所での仕事の魅力や福利厚生、人材育成など分かりやすく説明します。

■**日時**…８月７日(木)18時30分～19時30分
■**場所**…ピーポート甘木第4・5学習室(Web配信あり)
※受験者本人や学校の先生、家族の皆さんも参加できます。
問 申 市人事秘書課(☎28-7592、本庁３階)

あなたも始めませんか？

介護予防ポイント事業

問 市介護サービス課高齢者支援係（☎ 28-7590）

昨年８月から１年間に貯めたポイントを８月～９月に換金しましょう（毎年８月スタート）

■申請期間…8 月 1 日（金）～ 9 月 30 日（火）の平日 8 時 30 分～ 17 時 15 分

■申請場所

①市介護サービス課（本庁２階）
②朝倉支所市民窓口係（1 階）
③杷木支所市民窓口係（1 階）

■申請方法…申請書とポイントを貯めた手帳を提出
※初回振込または前回と違う口座に振込を希望する場合は、振込先通帳の写しも必要

■毎年８月は手帳の切り替え
換金申請しない人も活動を続ける場合は、申請場所で新しい手帳を受け取ってください。古い手帳と交換します。

ボランティア・介護予防教室で貯まる！ 介護予防ポイント

対象となる活動を行ってポイントを貯めます。貯まったポイントは、1 年に 1 回、最大 5000 円まで現金に交換することができます。

元気な高齢者の社会参加や生きがいづくり、健康づくりを支援し、介護予防に役立て、高齢者の地域でのボランティア活動を奨励・支援することが目的です。

■対象…市内に住所がある 65 歳以上の人
※住所地特例対象被保険者を除く

登録して手帳をもらおう！

■申請方法…登録申請書を提出

■申請書配布・申請場所

①市介護サービス課（本庁２階）
②朝倉・杷木支所市民窓口係（1 階）
③介護予防教室やボランティア活動を行う事業所やサロン、ステップ運動教室

こんな活動でスタンプがもらえます！

【介護予防教室（月に 4 回以上開催される教室）】
※ 1 月ごとにスタンプ 1 個

・いきいき健康クラブ　・筋力トレーニング教室
・健康づくりサポート教室　・ステップ運動教室

【ボランティア活動】※ 1 時間につきスタンプ 1 個。1 日最大 2 個まで。

❶市内の老人ホーム、デイサービスを行う施設や障害者福祉施設などで、市に受入施設として登録された事業所での活動（利用者の話し相手、レクリエーション参加など）
❷ステップリーダー（ステップ運動教室）
❸地域ミニデイ（社会福祉協議会登録の各地域で実施しているサロン）での活動
❹地域で行われるお弁当の配食活動

▸ポイント交換の算定基準（スタンプ 1 個＝ 100 ポイント）

ポイント	1000 ～ 1900	2000 ～ 2900	3000 ～ 3900	4000 ～ 4900	5000 ～
円	1000	2000	3000	4000	5000

キャンプ場の春夏秋冬

問 あまぎ水の文化村（☎ 25-0323）

朝倉オートキャンプ場がオープン 1 周年

昨年 8 月にあまぎ水の文化村「朝倉オートキャンプ場」がオープンして早 1 年。自然が満喫できるキャンプ場としてたくさんのお客さまにご来場いただき、予約サイト「なっぷ」での福岡県内アクセスランキング最高 4 位と人気継続中です！ 今年 7 月には新しくシャワー棟も完成し、ますます便利に。夏は池で水遊びや手持ち花火も楽しめます。朝倉のアウトドア発信基地「朝倉オートキャンプ場」ぜひご利用ください！

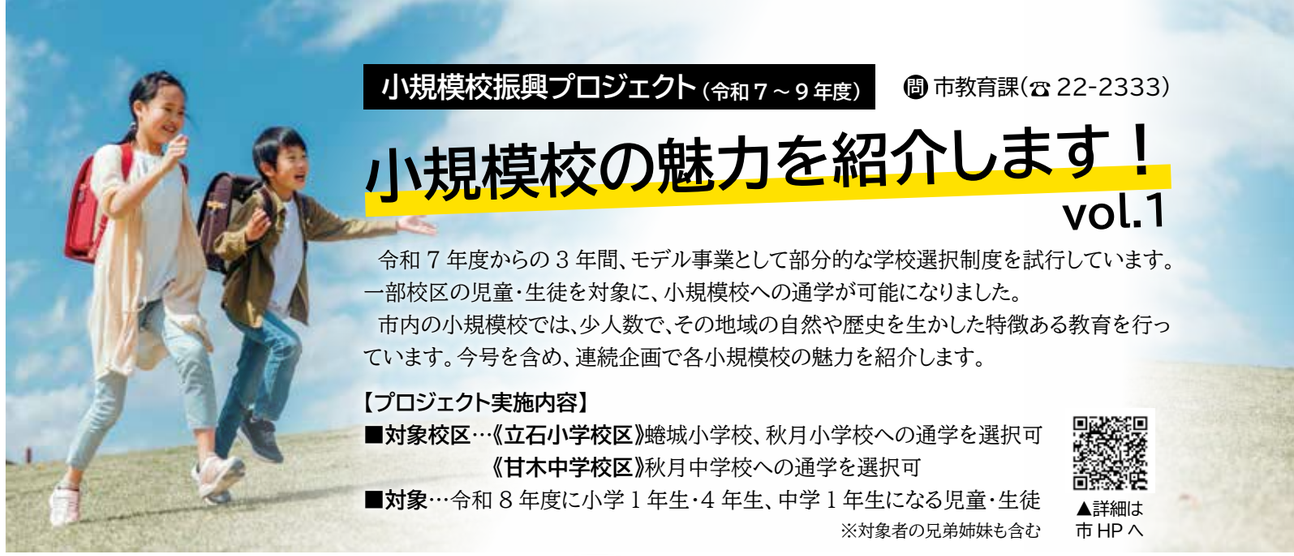
Instagram　HP

春 きれいな桜並木

夏 木陰でのんびりと

秋 見事な紅葉

冬 大みそかの餅つき



小規模校振興プロジェクト（令和 7 ～ 9 年度）

問 市教育課（☎ 22-2333）

小規模校の魅力を紹介します！ vol.1

令和 7 年度からの 3 年間、モデル事業として部分的な学校選択制度を試行しています。一部校区の児童・生徒を対象に、小規模校への通学が可能になりました。

市内の小規模校では、少人数で、その地域の自然や歴史を生かした特徴ある教育を行っています。今号を含め、連続企画で各小規模校の魅力を紹介します。

【プロジェクト実施内容】

■対象校区…《立石小学校区》蜷城小学校、秋月小学校への通学を選択可
《甘木中学校区》秋月中学校への通学を選択可

■対象…令和 8 年度に小学 1 年生・4 年生、中学 1 年生になる児童・生徒
※対象者の兄弟姉妹も含む

▲詳細は市 HP へ

秋月小学校

＼各学校、見学できます／

草スキー体験！草がふわふわで転んでも痛くない！

秋月の歴史と緑豊かな自然

秋月小学校は、秋月城跡が付近にあり、観音山の麓にある、歴史と緑豊かな自然に囲まれた学校です。

そんな秋月小学校では、秋月の産業や歴史を学習し、福岡市立小学校との「海山交流」を行ったり、観音山で体験活動を行ったりしています。また、小学 1 年生からゲームや歌で英語に慣れ親しむ「ワールドタイム」など、さまざまな活動を行っています。

秋月の伝統産業を体験！

蜷城小学校

JRC 活動を通して周りに対して気づく力が身につく！

「人道・博愛」の精神

蜷城小学校では、70 年以上継続して「青少年赤十字活動（JRC）」に取り組んでいます。

日常的にごみ拾い登校や野菜の栽培などの「ボランティア活動」を行ったり、夏季にリーダーシップを養うことを目的とした「気づき・考え・実行する」の実践の場として「トレーニングセンター」を行ったり、さまざまな活動に取り組んでいます。

トレーニングセンターで自然を満喫！